第１号様式（第31条関係）

不動産り災申告書

年　　月　　日

富津市消防長　　　　　　　様

申告者　　　住　　所

氏　　名

電話番号

下記のとおり相違ありません。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | り災場所 | 富津市 | り災年月日 | 　　　　年　　月　　日　 |
| り災物件と申告者との関係 | 所有者　　・　　管理者　　・　　占有者 |
| ２ | 世帯構成員 | 氏　　名 | 続柄 | 生年月日 | 性 別 | 氏　　名 | 続柄 | 生年月日 | 性 別 |
|  |  |  | 男 女 |  |  |  | 男 女 |
|  |  |  | 男 女 |  |  |  | 男 女 |
|  |  |  | 男 女 |  |  |  | 男 女 |
| ３ | 建築・購入年月 | 記録・推定 | 年　　　　月 |
| 建築又は購入金額 | 記録・推定 | 3.3㎡当たりの金額（円） | 円 |
| 記録・推定 | 総　金　額（円） | 円 |
| ４ | 取　　得　　後　　の　　経　　過 |
| 修繕・改築 | 修繕・改築年月 | 修繕・改築した箇所 | 修繕・改築の金額（円） |
|  　　　年　　月 |  | 円 |
| 増　築 | 増　築　年　月 | 増　築　の　概　要 | 増築面積 | 増 築 の 金 額（円） |
|  　　　年　　月 |  | ㎡ | 円 |
| ５ | り　災　前　の　建　物　詳　細 |
| 建物の用途 | 屋　根 | 外　壁 | 階　数 | 延べ面積 |
|  |  |  |  |  ㎡ |
| ６ | 建 物 ・ 収 容 物 以 外 の り 災 状 況 |
| り災物件名 | 損害区分 | 数量又は面積 | 経過年数 |
|  | 焼・消・爆 |  | 年 |
|  | 焼・消・爆 |  | 年 |
| ７ | 火災保険 | 契約会社名 | 契約金額（万円） | 加入年月日 |
|  | 万円 |  |
|  | 万円 |  |

不動産り災申告書記載要領

（１の欄）

　「り災物件と申告者との関係」欄は当てはまるものを○で囲んでください。

（３の欄）

　　１　「記録・推定」欄は、記録（帳簿、契約書等）によるものか、推定によるものかについて、該当するものを○で囲んでください。

　２　金額は、建物を取得した当時の土地の価格を除いた3.3㎡当たりの金額と総金額を円単位で記入してください。

（４の欄）

　１　建物を取得してから大規模な建物の修繕、改築、又は増築があった場合に記入してください。

　２　「修繕・改築」欄及び「増築」欄は、修繕等の年月、箇所及び当該修繕等にかかった金額を記入してください。

　（増築の例）

・増築年月　　　　　平成３年８月

・増築の概要　　　　２階住居部分

・増築面積　　　　　20㎡

・増築の金額（円）　2,400,000円

（５の欄）

り災前の建物の用途、屋根、外壁の構造材、階数及び延べ面積を記入してください。

　（例）

・建物の用途　　住宅

・屋根　　　　　日本瓦

・外壁　　　　　モルタル

・階数　　　　　２階建

・延べ面積　　　130㎡

（６の欄）

　１　建物、収容物以外の庭木類、塀などがり災した場合に記入してください。

　２　「損害区分」の欄は、該当するものを○で囲んでください。

　　(１)焼　火災によって焼けたもの、熱によって破損したもの等

　　(２)消　消火活動によって受けた水損、破損、汚損等（運搬中の破損等含む。）

　　(３)爆　爆発により破損したもの等

（７の欄）

　火災保険の加入状況を記入してください。契約会社が複数ある場合は、全て記入してください。

（備考）

　１　この申告書は、法第34条の規定により提出を求めるもので、提出しない場合又は虚偽の申告をした場合は、同法第44条の規定により処罰されます。

　２　この申告書は、速やかに提出してください。

　３　この申告書で不明な点等ありましたら、下記まで連絡してください。

部署名

連絡先